

医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置（案）

1 設置理由

改正児童福祉法第 56 条の 6 第 2 項の規定に基づく国の基本的な指針において、「平成 30 年度末までに各都道府県、各圏域及び各市町村において保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設置することを基本とする」ことが明記された。

2 位置付け

千葉県総合支援協議会の部会である療育支援専門部会の下部組織として位置付ける。

3 構成員

基本的指針に明記されている構成員	千葉県における協議の場の構成員案
<ul style="list-style-type: none"> ・保健所 ・病院、診療所 ・訪問看護ステーション ・障害児通所支援事業所 ・障害児入所施設 ・障害児相談支援事業所 ・保育所 ・学校 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所、保健師 ・小児科等の医師、看護師、小児在宅診療医 ・訪問看護師 ・障害児通所支援事業所 ・障害児入所施設 ・相談支援専門員 ・保育士 ・特別支援学校 ・学識経験者 ・居宅介護事業所 ・中核地域生活支援センター ・市町村行政職員 ・児童相談所 ・当事者団体 ・庁内関係各課 <div style="position: relative; height: 100px;"> } 千葉県独自 </div>

4 協議の内容

- ・県内における医療的ケア児等の現状と課題
- ・学齢期から成人期への円滑な支援の引継のため体制及び施策
- ・施策に対する助言等
- ・その他、施策の推進に必要な事項